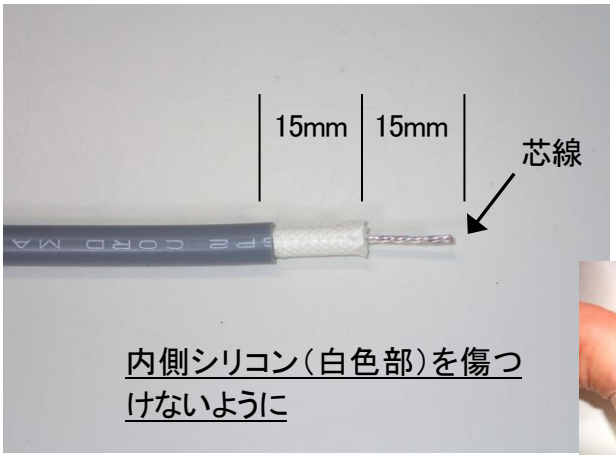
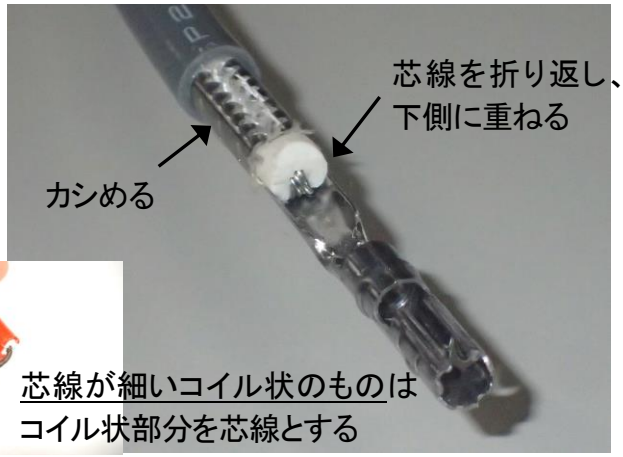
プラグコードコネクタ装着方法（2Pコイル用）

プラグコード外径は7mmが標準です。8mm以上の場合、やや窮屈なのでブーツ／コードに多めに潤滑材を塗布する。コイルに被さる部分にはなるべく塗布しない。

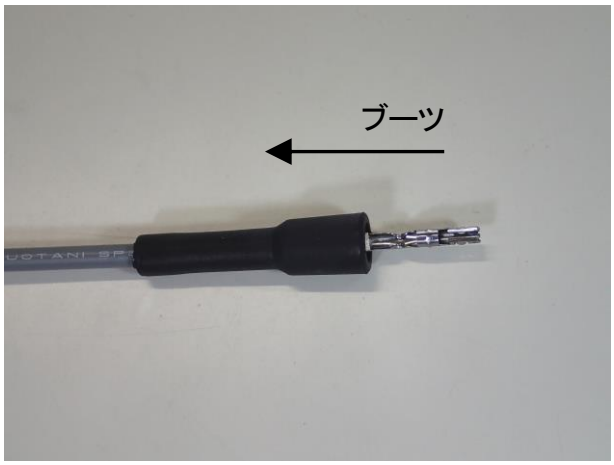




1、プラグコード芯線を15mm剥きだす。
コード外側を15mm剥く（内側の直径は約5mm）。

2、コネクタ金具を圧着工具（ない場合はプライヤー可）でカシめる。

3、コード、ブーツに潤滑材を多めに塗布する。



4、ブーツを被せる。

5、コネクタ金具をコイルへ押し込む。
コードを曲げる必要がある場合は、コネクタのくびれた個所を曲げる（15°　程度まで）。

6、ブーツを奥まで被せる。ここまで潤滑剤が乾かない内にすばやく行う。